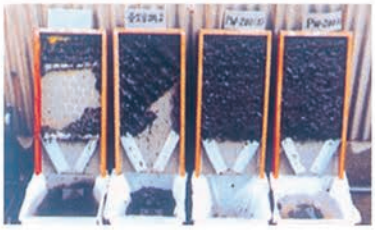
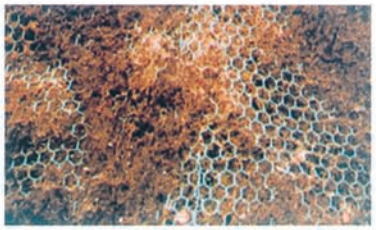
ガードンエースの特徴

空隙率が非常に大きくなっています。また金網と一体となっていますので、極めて大きな抗張力をそなえており、フレキシブルな板状の複合マットのためどのような施工面にも良くフィットし、立体的三次元構造マットが吹き付けた土壌を緊縛し、しっかりと把持しますので、客土層のエロージョン及び剥落を物理的な方法で防止することができます。

●エロージョン防止

三次元構造の網状体で物理的に客土層との絡みを作るため、急傾斜地においても降雨・凍上等による、侵食や植生基材の流出を確実に防止します。





●凍上・凍結地での土壌の安定

フィラメントと金網を一体化することにより、寒冷地での、凍上、凍結による土壌の起伏にも十分耐えられ、優れた土壌の把持効果を発揮します。

●発根・発芽・生育の促進

フィラメントが立体的に、またランダムに絡み合って構成されることで、土壌との絡みの中で空気層ができ、エアレーションの効果がアップし、植物の根は呼吸し、根の活性が高まります。

●客土の安定と根茎の把持

立体網状マットであるため、従来のラス金網や樹脂ネット単独使用よりも、客土層の安定に優れ、根茎部は植物が生育するに従って、ランダム状のフィラメントに絡み、吹付土壌を緊縛し強固な基盤となって法面を保護します。